

S I D S の疫学的研究

渡辺登, 坂上正道 (北里大学医学部小児科)
小宮弘毅 (神奈川県衛生部)

〔目的〕

神奈川県における SIDS の発生状況を調査し、実態を把握するとともに疫学的危険因子を解明する。

〔方法〕

今年度は人口動態統計により、神奈川県下の昭和 54 年より昭和 60 年までの SIDS 症例を調査した。

〔結果〕

1. 昭和 54 年から昭和 60 年までの神奈川県下の SIDS 症例の詳細は表 1 の如くであった。全症例数は 55 例であり、剖検有 (狭義 SIDS) 33 例、剖検無 (広義 SIDS) 22 例であった。
2. 広義の SIDS の発生率は表 2 の如く出生 1000 人に対して 0.02 から 0.16 の範囲を示していた。狭義の SIDS の発生率は()内に示す如くであった。
3. 男女別では男児 29 例、女児 26 例で性差は認められなかった。
4. 発症年齢は図 1 の如くに分布し、生後 6, 7 ヶ月以内の乳児に好発した。
5. 月別の発生数は図 2 の如くであり、若干寒い季節に多い傾向がみられた。
6. 死亡時刻は図 3 の如く、正午から午後 6 時までが 40% と多くを占めていた。

〔まとめ〕

昭和 54 年以来の神奈川県下の SIDS 症例を人口動態統計により調査した。発生頻度は 0.02~0.16 であり欧米に比し著しく低かった。性差はなく、好発年齢は諸家の報告と一致していた。しかし好発季節及び好発時刻は明らかな傾向は認められなかった。

表1 神奈川県下SIDS症例(人口動態統計による)

	性	死亡年齢	死亡時間	死亡場所	剖検
54年					
1	女	1ヶ月	07	診療所	無
2	女	7ヶ月	23	病院	無
55年					
1	女	8ヶ月	13	自宅	有
2	女	4ヶ月	20	病院	有
3	女	6ヶ月	15	診療所	無
56年					
1	男	10ヶ月	09	病院	無
2	男	2ヶ月	21	病院	有
3	男	6ヶ月	10	診療所	無
4	男	3ヶ月	16	その他	無
5	男	3ヶ月	14	病院	無
6	男	1才1ヶ月	08	自宅	有
7	女	8ヶ月	15	自宅	無
8	男	1才10ヶ月	04	自宅	無
57年					
1	女	4ヶ月	04	自宅	有
2	男	1ヶ月	04	その他	有
3	女	6ヶ月	17	病院	無
4	男	1ヶ月	13	診療所	有
5	男	1才7ヶ月	22	自宅	有
6	男	3ヶ月	11	病院	有
7	男	11ヶ月	15	その他	無
8	女	1才1ヶ月	13	病院	無
9	男	11ヶ月	03	自宅	有

表1 神奈川県下SIDS症例(人口動態統計による)

	性	死亡年齢	死亡時間	死亡場所	剖検
58年					
1	女	1ヶ月	07	自宅	有
2	男	4ヶ月	15	自宅	有
3	男	7ヶ月	13	自宅	有
4	女	7ヶ月	22	自宅	有
5	女	5ヶ月	17	病院	無
6	男	5ヶ月	15	自宅	有
7	女	1ヶ月	06	自宅	無
8	男	1才7ヶ月	16	病院	無
9	女	4ヶ月	02	自宅	有
10	女	7ヶ月	09	病院	無
11	女	1才	14	病院	有
12	女	10ヶ月	05	自宅	無
59年					
1	女	1才9ヶ月	20	自宅	有
2	男	3ヶ月	12	自宅	有
3	男	1才6ヶ月	18	病院	有
4	女	4ヶ月	11	自宅	無
5	女	4ヶ月	15	病院	有
6	男	3ヶ月	20	病院	有
7	男	5ヶ月	18	病院	有
8	男	10ヶ月	14	病院	有
9	男	5ヶ月	19	病院	有
10	男	3ヶ月	16	病院	無
11	女	3ヶ月	03	診療所	無
12	男	3ヶ月	11	自宅	有
13	女	7ヶ月	17	自宅	有
14	男	3ヶ月	01	病院	無

表1 神奈川県下SIDS症例(人口動態統計による)

	性	死亡年齢	死亡時間	死亡場所	剖検
60年					
1	男	1ヶ月	15	自宅	有
2	女	1才10ヶ月	01	自宅	有
3	男	8ヶ月	11	その他	有
4	女	5ヶ月	00	自宅	有
5	男	5ヶ月	06	自宅	有
6	女	5ヶ月	20	自宅	無
7	女	4ヶ月	12	自宅	有

表2 神奈川県下SIDS症例数及び発生率(人口動態統計による)

	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年
SIDS症例数	2	3	8	9	12	14
出生数	100103	104356	92221	90818	90575	88504
SIDS発生率	0.02	0.03	0.09	0.10	0.13	0.16
出生1000人比	(0)	(0.02)	(0.02)	(0.07)	(0.08)	(0.11)
	昭和60年					
SIDS症例数	7					
出生数	86101					
SIDS発生率	0.08					
出生1000人比	(0.07)					

* () 内は剖検有の狭義のSIDSの発生率

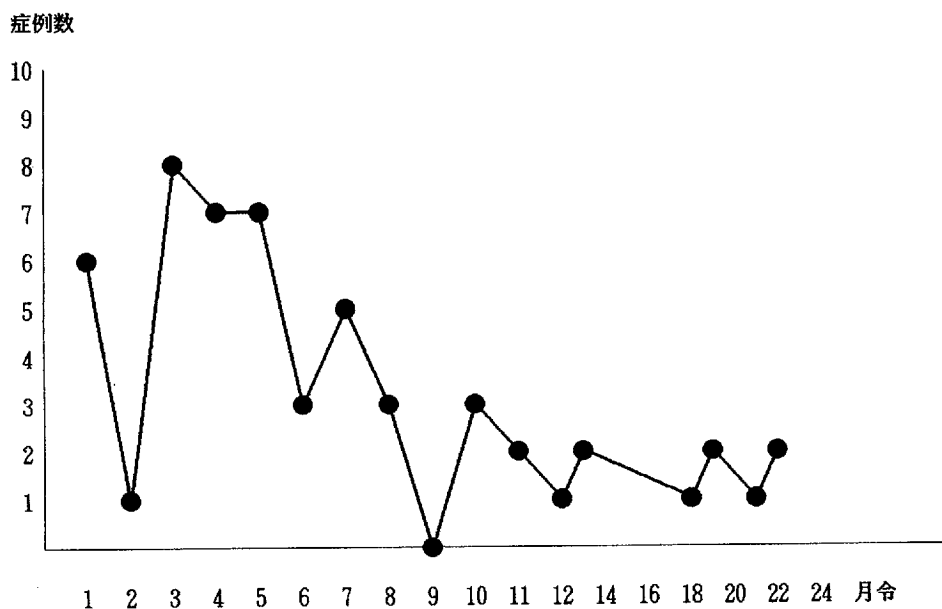


図1 SIDS症例の年令分布

症例数

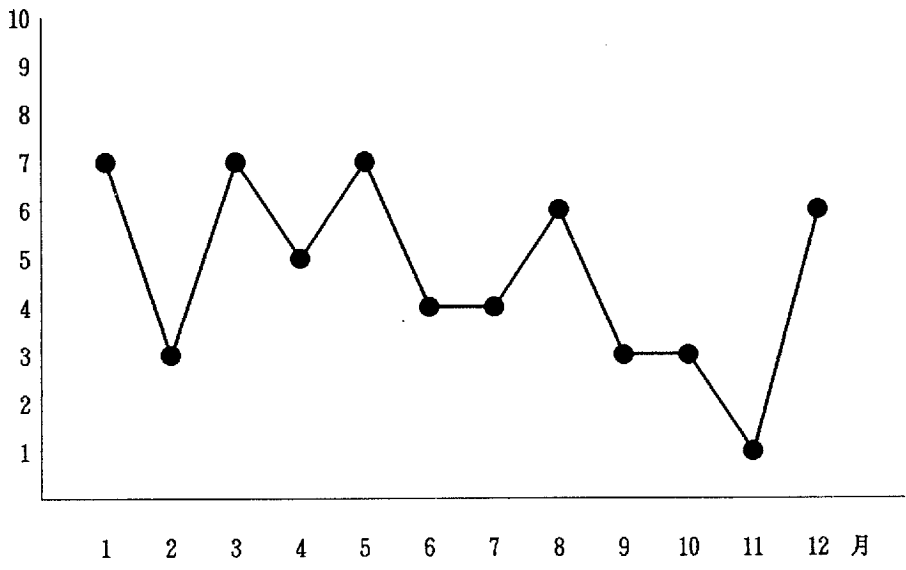


図2 SIDS症例の月別発生数

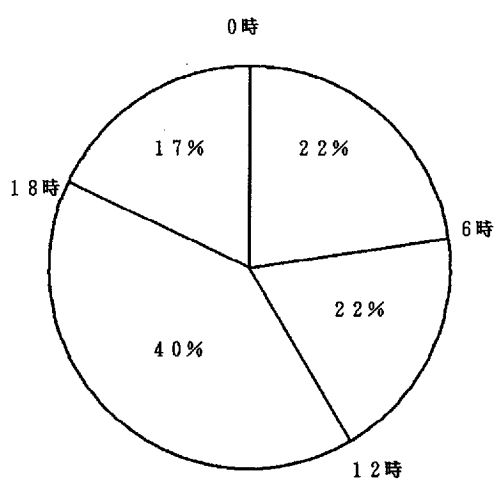
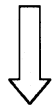
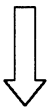


図3 SIDS症例の死亡時刻



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



〔まとめ〕

昭和54年以来の神奈川県下のSIS症例を人口動態統計により調査した。発生頻度は0.02~0.16であり欧米に比し著しく低かった。性差はなく、好発年齢は諸家の報告と一致していた。しかし好発季節及び好発時刻は明らかな傾向は認められなかった。